

令和7年度 三河小中学校長会役員・理事・評議員会

令和7年8月8日（金） 14：00

岡崎ニューク^{ラント}ホテル 飛竜の間

1 あいさつ

2 本日の日程

- 役員・理事・評議員会 14：00～15：15 「飛竜の間」(3F)
- 休憩 15：15～16：45
※会場模様替えのため、一度会場を空ける。設営ができれば入室可。
- 主催団体代表打合会（一部の方） 16：00～16：20 「巽の間」(2F)
- 三河教育懇談会 受付 16：20～16：50 3Fロビー
開会 17：00～ 「飛竜の間」(3F)

3 関係団体連絡

- ・ 県校長会
- ・ 三教研
- ・ 県校長会事務局

4 協議事項

(1) 三河教育懇談会の運営について

- ① 概要
- ② 参加予定者数
- ③ 進行計画
- ④ 運営案
- ⑤ 予算案
- ⑥ その他

(2) 各専門委員会・部会の当面する課題等について

(3) 後援名義・事業推薦申請について

(4) その他

5 その他

(1) 各専門委員会・部会の報告について

- | | |
|---------|---------|
| ①法 制 | ②教育条件 |
| ③学校経営 | ④進 路 |
| ⑤保健体育 | ⑥福祉安全 |
| ⑦給 食 | ⑧生徒指導 |
| ⑨特別支援教育 | ⑩修学旅行特別 |
| ⑪教育課題特別 | ⑫東陸中特別 |

(2) 各会合の研修内容について

(3) 令和8年度郡市別学校数調査について

(4) 令和8年度全国・東海北陸規模の研究大会調査について

(5) 委員会・研修会等の報告について

- ・令和7年度東海北陸中学校長会研究協議会の報告について

(6) その他

- ・令和8年度合同研修会講師の推薦について
- ・全連小人権教育委員会調査への協力について

6 情報交換

【次回案内】

□役員・理事・常任委員会

期日：令和7年10月7日（火）13：30より 会場：岡崎市竜美丘会館（301）

□校長研修会

演題：現学習指導要領実施状況の捉えと次期学習指導要領の方向について

講師：文部科学省初等中等教育局 視学官 水谷 尚人 氏

※校長研修会は、Zoomによる配信を予定しております。詳細は後日連絡します。

※校長研修会後に「愛知県教育振興会・三河支部長会」を開催する予定です。

※全体での懇親会はありません。

令和7年8月8日

三河小中学校長会 役員・理事・評議員会

会長 加藤 嘉一

1 あいさつ（会長活動報告を含めて）

期 日	内 容
6 月 05 日	愛知県教育振興会役員会・理事会（県振興会） 愛知県PTA連絡協議会新旧役員会・理事会及び総会事前打合会（県教育会館）
6 月 06 日	愛知教育文化振興会編集委員長会（三河教育会館）
6 月 07 日	三河公立小中学校女性管理職者会総会・研修会（岡崎市総合学習センター）
6 月 10 日	愛知県へき地教育研究協議会・研修会（三河教育会館） 欠
6 月 13 日	愛知県小中学校長会地域代表者会（県教育会館） 愛知県・名古屋市小中学校長会懇談会（ルブラ王山）
6 月 16 日	愛知県PTA連絡協議会総会（岡谷鋼機名古屋公会堂）
6 月 19 日	愛知県退職教職員互助会定時評議員会・理事会（県教育会館）
6 月 23 日	校長会・三教研・文振との連絡会（三河教育会館） 愛知県PTA連絡協議会役員会・理事会（県教育会館）
6 月 27 日	三河PTA連絡協議会役員会・理事会（蒲郡市生命の海科学館）
7 月 01 日	愛知県教育振興会子とともに ゆう&ゆう専門委員会（ルブラ王山）
7 月 04 日	愛知教育文化振興会運営審議会（三河教育会館）
7 月 08 日	県小中学校長会常任委員会・評議員会（県教育会館）
7 月 16 日	愛知県退職教職員互助会理事会（県教育会館） 愛知県PTA家庭教育委員会研修会（県教育会館）
7 月 24 日	愛知県教育委員会教育長へき地学校視察打合会（西三事務所・豊田市教育委員会） 三河教育懇話会（岡崎ニューグランドホテル）
7 月 29 日	校長研修会講演依頼（安形博教育長・新城市教育委員会）
7 月 30 日	愛知県公立小・中学校長会総会・研修会
7 月 31 日	愛知県教育振興会役員会・理事会（県振興会）
8 月 04 日	愛知県教育委員会教育長へき地学校視察事前説明会（東三事務所・田原市教育委員会）
8 月 08 日	三河小中学校長会役員・理事会、評議員会、 三河教育懇談会主催団体打合せ会 三河教育懇談会（岡崎ニューグランドホテル）

【愛知県へき地教育研究協議会から】

- ・ある地域の出生数
- ・岡崎市立甲山中学校の12年後全校生徒数推移予測
(R7.4.1 現在 岡崎市人口統計「第5表 学区別・年齢別（各歳別）人口より加藤編集」)

年齢	梅園		根石		甲山中	
	男	女	男	女	合計	全校
0 歳	26	35	42	32	135	
1	24	37	37	46	144	473
2	37	34	39	38	148	
3	44	46	50	41	181	
13	76	74	58	57	265	766
14	59	69	58	64	250	
15	72	70	57	52	251	

【愛知県教育振興会理事会】

注文状況（子とともに・高校ガイドブック等）

【愛知県PTA家庭教育委員会研修会】 臨床心理士 山口 力氏

講演「存在を愛する子育て ―子供たちの心に元気、勇気そして感謝を―

2 今後の予定について

(1) 本日の三河教育懇談会について

(2) 校長研修会について “以下の研修も、オンラインで希望校長参加可能にする予定です”

ア テーマ 「子どもを取り巻く現状と今後の方向をとらえる」

イ 研修計画

	月 日	内 容
1	10月7日(火)	講話：「現学習指導要領実施状況の捉えと次期学習指導要領の方向について」 講師：文部科学省初等中等教育局 視学官 水谷尚人 様
2	11月7日(金)	講話：求める校長像 講師：新城市教育委員会 教育長 安形 博 様

3 参 考 （教育新聞・愛知県版 第4198号付録より）

初任者として赴任をした小学校で、
被験の子に出会いました。あれこれ
試みて言葉を引き出そうとした
が、どうしてもうまくいきません。
ある日の夕方、家の人に用事があ
って電話をかけたところ、たまたま本
人が出ました。話の途中で本人など
わかって驚きました。ごく自然に会
話できたからです。場面緘黙とい
うものをまったく理解していなかった
ことに気づかされました。

次に勤務した中学校では、学級担
任の初日から失敗をしたことがあり
ます。不登校の生徒と電話で話して
いる途中で「一学校の方が楽しいよ
と不用意な言葉を口にして、行きた
くても行けないでいるその子を傷つ
けてしまいました。関係の修復から
始まった一年でした。

そうした失敗があつて、生徒一人
一人の様子をよく見て話をよく聞く
ことを心がけるようになりました。
あるとき、一人の生徒が「先生って
ちょっと怖い」と笑っているはずの
明けてくれました。知っているはずの
ないことまで何だか見透かされてい
る気がするのです。

教師力・人間力

若き教師

への伝言

第90回

これには思い当たる節がありまし
た。担任教科が美術なので、自分の
学級の生徒たちと過ごす時間が限ら
れています。そこで、給食の時間を
朝に回していただきました。グループを
順番に回って会食しましたが、より
重要なのは準備の時間です。机の上
に生活ノートを開いて朱書きを入れ
るあいだ、教室内の小さな声にまで
耳を澄ましていました。何かに心が
動いても、決して視線を向けたり、
声を掛けたりしないのが秘訣です。
生徒たちの会話が弾むと、普段見え
なかった一面や思いがけない本音に
触れられたものです。

その後、特別支援学校に勤務する
機会を得て「よく見る、よく聞く」
大切さをさらに実感しました。

まずもって、これまでの経験をも
とに授業に取り掛かっても、子供た
ちがまったく学習活動に乗ってきま
せんでした。先輩の授業を見ても、そ
のまま真似できそうにありません。
結局は、その子が何に興味をもつて
いて、伸びようとしている昇がどこ
にあるのかを読み取るのが授業づ
くりの出発点でした。小学校や中学
校では、我慢をしてつき合ってくれ
ていた子供たちに甘えていたのだと
思い知らされました。

特別支援学校で特に思い出深いの
は、言葉を話さない自閉症のIさん
です。会話がなくても、表情や仕草を
よく見て意思疎通をしました。絵が
好きだと聞いたので、特徴を伝え
やすい物を用意して、毎日、ノート
に「ページ絵を描く時間」とりまし
た。素晴らしい集中力で描かれた絵

の一枚一枚から、そして、その姿容
から、Iさんらしさを知る、ことがで
きました。今まで、会話が成り立つ
子との間では、かえって言葉以外の
要素に注意を払えていなかったこと
をIさんが教えてくれました。

◇ ◇ ◇

最近のことです。小学生から高校
生までたくさんの子供と向き合っ
てきたカウンセラーの先生から伺っ
た話が心に残りました。

一輪の花の香りを嗅ぐとき、自分
の好みに合っているかを確かめよう
としているか、それとも純粹にその
花の香りを知らうとしているかには
違いがあります。一人の子と向き合
うときはどうでしょう……。

教員生活を振り返って、どんなに
よく知っているつもりでも、それは
その子のほんの一面に過ぎないとい
うことをつくづく感じています。若
い先生方が、それぞれの流儀で子供
を知る術を増やし、一人一人のか
かわりを豊かにしていくことを願っ
ています。

（中嶋桂・豊川市立小坂井東小学
校 校長）

三河小中学校長会役員・理事会、評議員会資料

令和7年8月8日（金）

愛知県小中学校長会事務局

1 県教育予算陳情について

令和8年度に向けての「県教育予算陳情」について、三河出身の県議への名簿を各郡市から提出していただきました。（該当の郡市：新城市・碧南市・安城市）

10月8日（水）開催予定の県教育予算学習会を経て、10月下旬から11月中旬にかけて、予算陳情を行っていただく予定です。令和8年度の県教育予算を左右するきわめて重要な活動です。よろしくお願いします。

2 全連小発行図書・全国中学研究校便覧・退公連準会員入会について

各郡市での取りまとめ、代金・会費の納入を行っていただきました。お手数をおかけしました。ありがとうございました。

3 県校長会事務局の作品展示について

令和6年8月から1年間、石川幸浩校長先生（蒲郡・塩津中）の書、中島 桂校長先生（豊川・小坂井東小）の絵画を県校長会事務局会議室に展示させていただきました。訪れる校長先生方、そして私たち事務局員の心を和ませていただきました。誠にありがとうございました。

本年8月からは、中嶋孝佳校長先生（新城・庭野小）の書、神戸勝一校長先生（豊田・若園中）の作品を展示させていただきます。県教育会館へお越しの際は、ぜひ事務局にお立ち寄りいただき、ご鑑賞いただければ幸いです。

三河教育懇談会の概要

- 1 日 時 令和7年8月8日(金) 午後5時～
- 2 会 場 岡崎ニューグランドホテル TEL 0564-21-5111
- 3 主 催 三河教育懇談会
三河部都市教育長協議会、三河部町村教育長協議会
三河小中学校長会、三河教育研究会
愛知県教育委員会三河出向者会、三河教頭会
三河小中学校PTA連絡協議会、三河教員組合連絡協議会

- 4 主 賓 愛知県知事 大村 秀章 様

- 5 来 賓
- | | | |
|--------------------|--|---------|
| 岡崎市長 | | 内田 康宏 様 |
| 愛知県教育委員会 教育長 | | 川原 馨 様 |
| 同 教育長職務代理者 | | 河野明日香 様 |
| 同 委員 | | 野杵 晃充 様 |
| 同 委員 | | 内田 智子 様 |
| 同 委員 | | 片山 裕之 様 |
| 同 委員 | | 田村 太一 様 |
| 同 事務局長 | | 坂川 智 様 |
| 同 事務局次長 | | 高本 健一 様 |
| 同 教育部長 | | 橋本 具征 様 |
| 同 教育改革監 | | 佐藤 孝 様 |
| 同 義務教育課長 | | 尾本 国博 様 |
| 愛知県学校給食会 理事長 | | 高橋 伸至 様 |
| 愛知県教育・スポーツ振興財団 理事長 | | 佐藤 正美 様 |
| 日本教育公務員弘済会 愛知支部長 | | 岩間 博 様 |

※県教育委員会は、委員会が出席者を決定する。(H29～)

- 6 参 加 者
- 市町村教育委員会教育長
三河小中学校長会
三河教育研究会
愛知県教育委員会三河出向者会
三河教頭会
三河小中学校PTA連絡協議会
三河教員組合連絡協議会
教育関係諸団体

7 次 第

進行：三河小中学校長会副会長（山本 武志）

【知事が最後までみえる場合】

※敬称略

- | | | | |
|------|---------|---------------------|-------|
| (1) | 開会のことば | 三河教頭会長 | 鈴木 善博 |
| (2) | 主催者代表挨拶 | 三河部都市教育長協議会長 | 壁谷 幹朗 |
| (3) | 来賓挨拶 | 岡崎市長 | 内田 康宏 |
| (4) | 来賓紹介 | 三河教育研究会長 | 夏目 貴司 |
| (5) | 知事講話 | 愛知県知事 | 大村 秀章 |
| (6) | お礼のことば | 三河小中学校長会長 | 加藤 嘉一 |
| (7) | 乾 杯 | 三河教育懇談会顧問 | 岩月 慎自 |
| (8) | 懇 談 | | |
| (9) | 万 歳 | 三河部町村教育長協議会長 | 池田 和博 |
| (10) | 閉会のことば | 三河小中学校 PTA 連絡協議会副会長 | 杉浦 知光 |

【知事途中退席の場合】

- | | | | |
|------|--------|---------------------|-------|
| (9) | 万 歳 | | |
| | 知事退席時 | 三河部町村教育長協議会長 | 池田 和博 |
| | 全 体 | 三河教員組合連絡協議会長 | 伊藤 将生 |
| (10) | 閉会のことば | 三河小中学校 PTA 連絡協議会副会長 | 杉浦 知光 |

8 会費 8, 0 0 0 円

9 当日の日程

- 三河小中学校長会役員・理事会・評議員会 1 4 : 0 0 ~
- 三河教育懇談会主催団体打合せ 1 6 : 0 0 ~
- 三河教育懇談会 1 7 : 0 0 ~

10 その他

令和7年度 三河教育懇談会参加要請予定者数

(令和7年8月4日現在)

番号	各 種 団 体 名	本年度		昨年度	
		案内 送付数	出席者	案内 送付数	出席者
1	主賓・来賓	16	7	17	8
2	市町村教育委員会教育長	18	13	18	16
3	三河小中学校長会 (役員・理事・評議員、副委員長)	84	82	108	92
4	三河教育研究会(役員)※含附属以外の会計2名	8	41	8	28
5	同 (支部長)	12		10	
6	同 (部会長・委員長)	17		13	
7	同 (幹事・庶務・会計⇒附属)	7		7	
8	愛知県教育委員会三河出向者会	60	45	46	35
9	三河教頭会	26	25	24	23
10	三河小中学校PTA連絡協議会	10	6	8	4
11	三河教員組合連絡協議会	23	23	23	22
12	教育関係諸団体	19	17	20	11
合 計		300	259	302	239

(兼務者等重複を除く)

令和7年度 三河教育懇談会進行計画

- 16:00 主催団体代表打合せ（2階：巽の間）
- 16:50 市町村教育長、関係団体入場（控室：2階：ふじの間）※入場完了16:53
- 16:50 知事到着予定（控室：3階：瑞雲の間、受付1F）
- 16:52 来賓入場案内（控室：3階：瑞雲の間⇒3階：飛竜の間）
※ 16:55 来賓入場完了⇒ 来賓の着席を確認
- 16:55 知事入場案内（控室：3階：瑞雲の間⇒3階：飛竜の間）
※ 16:57 知事会場入り口へ ⇒ 来賓着席完了の合図を受け、入場
- 17:00 開会行事 【司会】 山本武志 三河小中学校長会副会長
開会のことば（1分） 鈴木善博 三河教頭会長
主催者代表あいさつ（3分） 壁谷幹朗 三河部都市教育長協議会長
来賓あいさつ（3分） 内田康宏 様 岡崎市長
来賓紹介（2分） 夏目貴司 三河教育研究会長
- 17:10 知事講話（20分） 大村秀章 様
- 17:30 お礼のことば（3分） 加藤嘉一 三河小中学校長会長
- 17:33 乾 杯（2分） 岩月慎自 三河教育懇談会顧問

- 17:35 懇 談（63分） ※岡崎市長公務のため17:45頃退席
- 18:38 食 事（10分）
- 18:48 万 歳（2分） 池田和博 三河部町村教育長協議会長
- 18:50 閉会のことば（1分） 杉浦知光 三河PTA連絡協議会副会長
- 18:51 知事退場
- 18:53 来賓退場
- 19:00 終 了



【知事途中退席の場合】※乾杯後20分程で(18:00頃)退席される場合

- 退場時 万 歳① 池田和博 三河部町村教育長協議会長
(: 頃) 懇 談 (40分)
- 18:40 食 事 (10分)
- 18:50 万 歳② 伊藤将生 三河教員組合連絡協議会長
- 18:52 閉会のことば (1分) 杉浦知光 三河PTA連絡協議会副会長
- 18:53 来賓退席
- 19:00 終 了

三河教育懇談会運営案

8月4日現在案

[期日] 令和7年8月8日(金)

[会場] 岡崎ニューグランドホテル 3F「飛竜の間」

1 役員・理事会・評議員会	14:00~15:45	3F「飛竜の間(中1・2)」
----------------------	--------------------	-----------------------

2 主催団体代表打合せ	16:00~16:20	2F「翼の間」
--------------------	--------------------	----------------

[出席者] 会長 壁谷(市教育長)
 副会長 池田(町村教育長)・加藤(校長会)・夏目(三教研)
 顧問 岩月(三懇談会)
 庶務 山本(校長会副)・遠山(三教研副)・鈴木(教頭会)
 会計 安藤(校長会)・伊藤(組合)
 会計監査 兼子(三顧問)・尾本(県出向)・鈴木(三P長)
 担当者 山上(校長会)・齋藤(校長会)・村井(附属)

3 三河教育懇談会	17:00~19:00	3F「飛竜の間」
------------------	--------------------	-----------------

(1) 会場設営 15:55~16:30

- 伊藤克・齋藤・山田・(山上)
- ◇ 横看板(ポール有)・座席表・来賓席札作成(伊藤)
- ◇ 会場設営状況点検・確認
横看板、屏風、知事用椅子、レクチャーテーブル、水差、おしぼり、マイクの確認

※来賓案内(東岡崎駅) 15:55~16:30

- (県) 深津、小山真、岡崎 ※中改札前1、誘導1、タクシー乗車場所1

(2) 一般受付・案内 16:30~16:50 (3Fロビー)

- 教育長・教育諸団体・教育事務所長・県教委(本庁)課長補佐以上、センター部長以上

2F「ふじの間(東)」へ案内(靴を脱ぐ必要あり)

受付 (三河) 山本・緒方・安藤 (三教研) 遠山
 控室案内 (三河) 伊藤孝・山田 (附属) 村井

- その他一般

3F「飛竜の間」へ案内

受付 (三河) ~~都築~~・伊藤克・杉本・手島
 案内 (附属) 校長・副校長は3Fロビーで一般会員を案内

(3) 主賓・来賓受付・案内 16:30~16:55 (玄関ロビー)

受付 (三河) 稲留 (県) 村越・小山幾
 ◇ 胸章[主賓1ピンク、来賓(6)赤](伊藤克)
 ◇ 主賓・来賓手土産(お茶 ※ホテルに注文)
 要項の封筒に手土産を入れ、受付で渡す。
 手土産手配—杉本 封筒用意—齋藤

控え室案内 (三河) 榊原、都築智 (県) 吉田・(兼子)

3F「瑞雲の間」へ案内

※ 大村知事到着 **16:50 予定** (未定) (公用車の予定)

- ・主賓、来賓接待、案内 16:30～16:55 (3F「瑞雲の間」)

○壁谷・池田・加藤・兼子・夏目・(岩月)

- ・秘書、運転手、SP対応 16:30～16:55

○杉本・伊藤克・手島

- ◇ 知事・岡崎市長・県教育長等に、公用車の駐車場を確保
(ホテルに依頼 3台分 + 会員用1台分)
- ◇ 秘書と運転手を控え室(2Fさつき)へ案内
- ◇ 弁当手配(ホテルへ) SPの分も入れて3人分
(秘書・運転手・SPへの手みやげはなし)

(4) 入場案内

- ◇ 一般 16:35頃 齋藤・伊藤克(3Fロビーの一般会員へ声掛け)
16:40頃 伊藤孝・山田(2Fふじの間の方々へ声掛け、誘導)
- ◇ 来賓 16:50頃 壁谷・池田・鈴木貴・(尾本)(声掛け、誘導)
- ◇ 主賓 16:55頃 加藤・兼子・夏目
※山本は司会・鈴木善は開会のことば準備

(5) 三河教育懇談会 別紙進行案による。

(6) 主賓(知事)見送り (18:52頃) 加藤・兼子・夏目・稲留

(7) 来賓のタクシー配車 タクシー予約(3台) 手配:会計

(8) 会計(集金および支払い)

○安藤・杉本・手島・伊藤

4 会費の納入について

- ◎ 一括集金 各郡市校長会(校長会、三教研校長分)
三河教頭会(教頭会会計)
三河教員組合(三河教員組合会計)
三教研事務局(各附属学校)
県教委等出向者
(本庁・教育センター・西三河教育事務所・東三河教育事務所)
(文部科学省・教育諸団体への出向者含む)
※受付にて会計担当者に提出
- ◎ 個別集金 市町村教育長 2階 ふじの間
PTA連絡協議会 3階 会場前
教育関係諸団体 2階 ふじの間

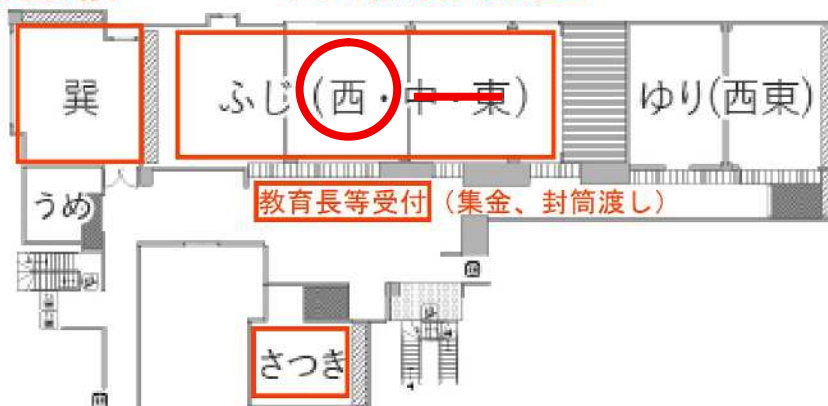
会場略図

- 1 F
- ・長机 1 7名の来賓受付
→ 受付でキャッチし、3階瑞雲の間に案内
 - ・長机 2 教育長、各種団体案内用
→ ここでキャッチし、2階受付に案内および集金
ふじの間に案内

2F

主催者打合せ会場↓

↓市町教育長、団体控室



↑知事秘書、運転手、SP控室 (弁当3用意)

3F (飛竜の間)

役員・理事・評議員会会場

来賓 7 控室↓

↓懇談会会場



令和7年度 三河教育懇談会 予算（案）

三河小中学校長会 会計

- 1 日 時 令和7年8月8日（金） 午後5時から
- 2 会 場 岡崎ニューグランドホテル 飛竜西・中の間（3階）
- 3 内 容

(1) 参加者数 主賓1名、来賓6名、会員252名 合計259名

(2) 収入の部 ※8月4日現在

項 目	金 額	摘 要
会 費	2,054,000	8,000×256 3,000×2
繰 越 金	37,400	愛知県教育委員会 教育長教育委員歓送迎会
合 計	2,091,400	

(3) 支出の部

項 目	金 額	摘 要
○料理代（和食）	1,290,000	
会員・主賓・来賓全員同じ形式	1,290,000	5,000×258
○飲物代等	561,600	
ビール（中）	486,000	900×540
ウーロン茶（ピッチャー）	75,600	2,100×36
○会場代	60,000	60,000
○講師謝礼	50,000	50,000
○来賓手土産代	6,600	1,100×6
○運転手・秘書・SP弁当代	7,500	2,500×3
○要項代	64,350	214.5円×300冊
○保険料	50,000	
○雑費	1,350	連絡・打合せ等
合 計	2,091,400	

令和7年度 三河教育懇談会 座席表 (敬称略)

令和7年8月8日(金)
17時00分～
岡崎ニューグランドホテル
3階 飛竜の間

□ 椅子

演台

司会

安藤 直哉 岡崎市 小澤 徹 碧南市 石川 良一 安城市 宇野 成佳 知立市 2 教育長 8名	原田 憲一 豊橋市 大江 孝一 豊川市 金原 宏 刈谷市 稲垣 寿 西尾市	大村 秀章 愛知県知事 川原 馨 県教委 田村 太一 県教育委員 高橋 伸至 給食会 壁谷 幹朗 三河教育懇談会長 1 主賓 10名	内田 康宏 岡崎市長 内田 智子 県教育委員 尾本 国博 義務教育課長 岩月 慎自 三河教育懇談会顧問 池田 和博 町教育委員会	加藤 嘉一 三河校長会 稲留 雄一 三河校長会 山本 武志 三河校長会 柳原ともみ 三河校長会 杉浦 知光 三河PTA 3 主催団体 10名	兼子 明 県校長会 村越 茂樹 県校長会 夏目 貴司 三河校長会 鈴木 善博 三河校長会 伊藤 将生 三河校長会
増岡潤一郎 みよし市 杉浦 宏幸 三河教育懇談会 水野 淑子 三河教育懇談会 崎下 謙二 三河教育懇談会 5 教育長 9名	伊藤 正徳 田原市 岡田 守 東栄町 水越 光久 三河教育懇談会 岩井 伸江 三河教育懇談会 立川 恵理 県PTA連事務局長	中谷 真人 県教育振興会 平井 克明 県教育振興会 天野 明典 文化振興会 浅井 英雄 文化振興会 柵木 智幸 文化振興会 4 教育団体 10名	岡本 健二 学校給食会 彦坂登一郎 県教育・スポーツ財団 中野渡善樹 弘済会 波多野慎次 県校長会事務局 久野 友士 退職互助会	吉川 直希 教職員担当課長 山本 泰弘 教職員主査 天野万喜男 保健体育主査 稲吉 直樹 センター課長補佐 石原 伸一 義務教育主査 6 県教委 10名	三矢 克之 あいちの学び担当課長 松山 貴久 義務教育課長補佐 塩野谷文雄 西三所長 石川 真司 東三所長 小笠原 真 新設校支所長
森本 英文 教職員管理主事 長谷川崇幸 義務教育指導主事 加藤 牧枝 義務教育指導主事 杉山 雄一 義務教育指導主事 新 育大 義務教育指導主事 8 県教委 10名	高井 規行 あいちの学び主査 都筑 太 あいちの学び主査 天野 秀典 中高一貫指導主事 河上 雅史 中高一貫指導主事 岩脇 芳弘 中高一貫指導主事	邑松 有紀 三河PTA副会長 小島 千典 三河PTA書記 羽谷 拓朗 三河PTA顧問 平井 千夏 三河PTA副会長 中村 賢司 三河PTA会計監査 7 三河PTA三教研(役員) 10名	古海 雅芳 三河PTA書記 三浦 一将 三河PTA会計監査 吉野 薫 三教研副会長 遠山 祐幸 三教研副会長 多田 桂 三教研会計監査	横地 公保 西三所長 寺澤 益実 西三所長補佐 福岡 大乃 西三所主査 廣瀬 浩司 西三所主査 田中 克典 西三所主査 9 教育事務所 10名	吉永 昭彦 校長指導室 小野 勇一 東三所長 野沢 和代 東三所主査 上田 貴之 新設校支所長代理 村松 睦根 校長指導主査
志賀 充規 中高一貫指導主事 福井 孝徳 保健体育指導主事 深谷 健次 保健体育指導主事 平林 加奈 保健体育指導主事 11 県教委 8名	小林 泰博 中高一貫指導主事 林 正俊 中高一貫指導主事 成田 敦子 特別支援主査 森 大輔 特別支援指導主事	小山 幾子 県監査 深津 伸夫 県庶務 岡崎 正彦 県会計 都築 智 三河会計監査 10 三教研 7名	小山 真司 県会計 伊藤 李明 三河副会長 緒方 秀充 三河会計監査	山上 高弘 庶務 齋藤 慎吾 庶務 安藤 眞樹 会計 手島 英樹 会計補佐 岩月 章 教育条件委員長 12 教育事務所 9名	山田知恵子 庶務 伊藤 克裕 庶務補佐 杉本 春美 会計 大山 貴弘 法制委員長
山内 悦子 県民安全主査 青木 将司 センター研究主事 林 俊樹 センター研究主事 14 県教委 7名	川出 功辞 ICT教育指導主事 川口 晋 センター課長補佐 今枝 利文 センター研究主事 伊藤 直宏 センター研究主事	横地 喜之 三教研主査 浅倉 幸代 幹事 清水 孝治 幹事 小林 克久 庶務 岡田 裕之 庶務 13 三教研(附属)出向者 10名	岩竹 伸治 三教研主査 村井 正照 幹事 松岡 史憲 庶務 木村 英勝 庶務 杉山 貴哉 附属岡崎小	岡本信一郎 学校経営委員長 西條かすみ 福祉安全委員長 鈴木 常浩 委員長 伊藤 賢修 特別支援委員長 岡 秀之 教育懇談会副委員長 15 三河校長会(理事) 9名	山本健太郎 保健体育委員長 服部 智子 給食委員長 鳥居 貴之 修学旅行委員長 神戸 勝一 東三所委員長
清水 康好 刈谷 加藤 祐介 刈谷 石田 則一 刈谷 波田 章博 安城 佐久間政明 豊田 17 三河校長会 10名	宮本 伸一 豊田 山田 圭 豊田 仲田 英成 豊田 瀬古 幸弘 豊田 鈴木 賢司 豊田	太田 幹也 岡崎 岩瀬 竜弥 岡崎 紀平 高之 岡崎 溝口 雅喜 碧南 石原 竹春 碧南 16 三河校長会 10名	山本 則夫 岡崎 二村 久 岡崎 熊谷 清一 岡崎 神谷 晃 碧南 金田 季也 北設楽	伊藤 嘉樹 西尾 半田 憲生 西尾 加藤多恵子 西尾 齋藤 茂樹 西尾 山北 淳 みよし 18 三河校長会 10名	福井 信也 知立 杉浦 正明 知立 門脇 博志 高浜 三牧 秀和 高浜 日置 睦親 みよし
星川 敏成 豊川 中嶋 桂 豊川 仲田 昌弘 豊川 小林 和弘 豊川 石原 清史 新城 20 三河校長会 10名	松本 康利 蒲郡 石川 幸浩 蒲郡 小澤 良充 蒲郡 柴田ゆかり 蒲郡 鈴木 則明 新城	伊藤 健 幸田 伊藤 美佳 幸田 近藤 智彦 田原 中村 光俊 田原 河合 厚志 豊橋 19 三河校長会 10名	鈴木 宏卓 豊橋 中村三木也 豊橋 羽生あゆみ 豊橋 吉田 明弘 豊橋 鈴木 孝昌 豊橋	鈴木 一真 豊橋 森 卓也 蒲郡 小野 敏征 田原 小島 広明 碧南 若山 敏美 豊田 21 三教研(支部長) 9名	鈴木 智晴 豊川 夏目 久代 新城 後藤 克史 北設 相羽 孝彦 刈谷
大塚 博康 教頭会副会長 坂上 竜也 教頭会研修庶務 朱山 智之 会計監査 富安 義夫 理法部長 岩田 真 広報部長 23 三河教頭会 10名	石川 清二 教頭会副会長 橋本 宰 教頭会庶務 鈴木 誠直 会計 大矢 幹人 会計監査 渡邊 直 研修部長	濱田 孝之 安城 岩下 英司 幸田 山本 一之 社会 加藤 環 生活 多田 敦 技術家庭 22 三教研(部会長)(委員長) 9名	平川 哲也 みよし 中嶋 孝佳 国語 宇野 晶田 算数数学 細井 鶴貴 音楽	小川 陽司 特別活動 鐘ヶ江辰彦 美術教諭 内田 雅之 学習情報 大村 斎人 生徒指導 24 三教研(部会長)(委員長) 8名	亀甲 真史 特別支援 矢野 裕二 総合 塚谷 保 統計教育 杉野 文隆 へき地
樺山 真司 碧南 川合 敏基 豊田 笠原 美保 西尾 勝野 啓哉 みよし 26 三河教頭会 9名	豊永 晶子 岡崎 塚本 茂博 刈谷 早川 崇 安城 村上 宗久 高浜 小林 淳 幸田	今泉 貴志 豊橋 鈴木 学 蒲郡 村松 史子 北設楽 小林 義人 三教研事務局 志賀 一友 三教研会計監査 25 三河教頭会教員組合 10名	村田 幸子 豊川 井本 教貴 田原 寺島 剛敏 三教研副会長 大竹 伸明 三教研主査 榎本 雅樹 三教研会計監査	鈴木 博登 三教研南 小林 裕幸 三教研安城 入江 啓太 三教研みよし 梶村 清徳 三教研新城 高森 彦輝 三教研北設 27 教員組合 9名	倉元 大輔 三教研刈谷 齊藤 周洋 三教研海 稲吉 崇史 三教研田原 藤井 章雄 三教研田原
鈴木 良則 愛教組刈谷 寺田 光裕 愛教組豊橋 伊藤 敦哉 愛教組豊川 柴田 直子 愛教組安城 28 教員組合 8名	横見 智之 愛教組豊田 富田 直孝 愛教組碧南 安藤 翔太 愛教組岡崎 成瀬 悦子 愛教組蒲郡				

入り口

入り口

入り口

令和7年8月8日

三河教育懇談会 関係者 様

三河教育懇談会事務局

「令和7年度 三河教育懇談会」の反省について（依頼）

三河教育懇談会には多大な御支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

つきましては、来年度も一層意義深い行事として開催するために、お気付きの点がありましたら、下記によりお知らせください。来年度の会に向けて検討させていただきたいと思いますので、御協力くださいますようお願いいたします。

記

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 内 容 | 別紙様式によるメールにて提出 |
| 2 | 報告期日 | 令和7年8月21日（木） |
| 3 | 報 告 先 | 三河小中学校長会庶務 山田知恵子
豊田市立梅坪小学校
メールアドレス：t1601873@toyota.ed.jp
※メールは項目及び内容が分かれば結構です。 |

（問い合わせ先：豊田市立梅坪小学校 山田知恵子 電話 0565-31-4882）

＜別紙＞

三河教育懇談会反省記録

豊田市立梅坪小学校 山田 知恵子 行

★メールアドレス：t1601873@toyota.ed.jp

※メールは項目及び内容が分かれば結構です。

★箇条書きで結構です。端的にお願いします。

★提出期限：令和7年8月21日（木）

記入者氏名〔 〕

開催時期 時 間 帯	
会 場	
参 加 者 案 内	
講 話	
懇 親 会	
そ の 他 全 体	

(案)

令和7年8月8日

愛知県へき地教育研究協議会
会長 加藤 嘉一 様

三河小中学校長会長
加藤 嘉一

後援名義の使用について

令和7年6月18日付けで申請のあった後援名義の使用については、下記のとおりこれを許可します。

記

- 1 後援名義 愛知県へき地教育研究協議会
- 2 事業名 第63回愛知県へき地・複式・小規模学校教育研究大会
- 3 期 日 令和7年10月31日（金）
- 4 会 場 設楽町立津具小学校

以上

別紙様式

令和7年6月18日

三河小中学校長会
会長 加藤 嘉一 様

愛知県へき地教育研究協議会
会 長 加藤 嘉一

後援名義使用申請書

下記の事業について、三河小中学校長会名の後援名義使用を許可いただきたく申請いたします。

記

事業名	第63回愛知県へき地・複式・小規模学校教育研究大会
目的	全国へき地教育研究連盟の研究と連携し、今年度は、「主体的・協働的に学び、ふるさとへの誇りと愛着をもった人間性豊かな子どもの育成」を研究主題とする愛知県へき地教育研究協議会の第X次研究推進5か年計画の2年度である。愛知県へき地教育研究協議会は、この研究テーマについての周知と研究内容等についての理解を深めるとともに、設楽町立津具小学校の授業や研究発表を参観しながら、へき地・複式・小規模学校の特性を生かした教育活動の取組を学び合い、研究実践の充実・深化を図ることを目的としている。
期 日	令和7年10月31日（金）
会 場	設楽町立津具小学校
共 催	なし
対 象	愛知県内の県へき研会員校を中心とする教職員 約200人
他の後援機関・団体	愛知県教育委員会 愛知県小中学校長会 設楽町教育委員会 東栄町教育委員会 豊根村教育委員会 尾張小中学校長会 尾張教育研究会 三河教育研究会 愛知県教育振興会 愛知教育文化振興会 日本教育公務員弘済会愛知支部 教職員共済生活協同組合愛知県事業所
その他、参考になる事項	・愛知県へき地教育研究協議会会則 別紙 ・愛知県へき地教育研究協議会役員 別紙 ・第63回愛知県へき地・複式・小規模学校教育研究大会開催案内（案） 別紙

愛知県へき地教育研究協議会 会則

（名称及び事務局）

第1条 この会は、愛知県へき地教育研究協議会と称し、事務局を事務局長在任校に置く。

（目 的）

第2条 この会は、県内各地区におけるへき地教育研究団体の活動を促進し、関係機関・団体との連携を密にして、へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした研究を進め、へき地教育の振興と充実を図ることを目的とする。

（事 業）

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1 研究・調査に関すること
- 2 研究資料及び情報等の収集・交換ならびに刊行に関すること
- 3 教育諸条件の整備・充実に関すること
- 4 教職員の研修に関すること
- 5 教育関係機関及び団体との連絡提携に関すること
- 6 その他必要な事項

（組 織）

第4条 この会は、次の学校及び教職員をもって組織する。

- 1 県内のへき地に指定されている小学校・中学校及びそこに勤務する教職員
- 2 県内の複式学級を有する小学校・中学校及びそこに勤務する教職員
- 3 この会の趣旨に賛同する小学校・中学校及び教職員

（役 員）

第5条 この会に次の役員を置く。

- | | | | |
|--------|-----|----------------|-----|
| 1 会 長 | 1 名 | 2 副会長 | 2 名 |
| 3 事務局長 | 1 名 | 4 事務局次長（庶務・会計） | 2 名 |
| 5 会計監査 | 2 名 | | |

ただし、東海北陸地区へき地・複式・小規模学校教育研究大会・全国へき地教育研究大会等の開催県となったときは、大会年度及びその前年度に役員の増員をすることができる。

（役員の選出ならびに任期）

第6条 役員の選出方法及び任期は、次の通りとする。

- 1 会長・副会長・会計監査は、理事会で選出し、総会で承認を得る。
- 2 事務局長・事務局次長（庶務・会計）は、理事の中から会長が委嘱する。
- 3 理事は、各地区ごとに選出し、人員は別に定める規定による。
- 4 役員の任期は1か年とする。ただし再任をさまたげない。欠員を生じたときは、後任者は残任期間とする。

（役員の任務）

第7条 役員の任務は、次の通りとする。

- 1 会長は会を代表し、会務を総理する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは代理する。
- 3 事務局長は会長の命をうけて会務を掌理する。
- 4 事務局次長（庶務・会計）は事務局長を補佐し、庶務・会計を処理する。
- 5 理事は理事会を構成し、会務を処理する。
- 6 会計監査は会計を監査する。

（顧問ならびに参加）

第8条 この会に顧問ならびに参加を置くことができる。顧問ならびに参加は、理事会において推薦し、会長が委嘱する。

（会 議）

第9条 この会の会議は、次の通りとする。

- 1 総 会 総会は年1回開く。なお必要に応じて臨時に開くことができる。
 - （1）会則の改廃
 - （2）事業ならびに決算の承認
 - （3）事業計画ならびに予算の審議決定
 - （4）役員の承認
 - （5）その他の重要事項
- 2 理事会 理事会は必要に応じて会長が招集し、次のことを行う。
 - （1）総会の決定ならびに委任事項の処理
 - （2）細則等の改廃
 - （3）当面する問題事項の処理
 - （4）その他会務執行に必要な事項
- 3 正・副会長会は、必要に応じて会長が招集し、会務執行の基本事項について協議する。
- 4 事務局各部会は、必要に応じて会長が招集し、会務執行に当たる。
- 5 会議はすべて構成員の過半数で成立し、議事は出席者の多数決による。
- 6 総会の議長は、その都度構成員の互選とし、その他の会議は会長が議長となる。ただし、事務局各部会は部長が議長となる。

（運 営）

第10条 この会の事務局に次の各部を置き、運営の適正をはかる。

- 1 総 務 部
- 2 研 究 部
- 3 広 報 部

理事は上記3部をそれぞれ分担する。事務局の運営に関する規定は別に定める。

(会 計)

第11条 この会の経費は、会費（学校会費・個人会費）・助成金・寄付金・その他の収入をもってこれに充てる。

(会計年度)

第12条 この会の会計年度は4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。

(会則の改正)

第13条 この会の会則改正は総会において行う。

(細則等の制定)

第14条 この会の運営上必要な細則・規定は理事会において定める。

(附 則)

第15条 この会則は、昭和55年5月28日から実施する。

- ・ 本会則の第5条を改正し、平成8年5月24日から実施する。
- ・ 本会則の第2条、第3条、第4条を改正し、平成13年5月25日から実施する。
- ・ 本会則の第10条を改正し、平成18年5月16日から実施する。
- ・ 本会則の第5条の大会名を変更し、平成30年5月18日から実施する。
- ・ 本会則の第5条の役員副会長3名を改正し、令和3年4月1日から実施する。

会則にかかわる細則

1 会則第11条における会費は次の通りとする。

- ・ 学校会費 1校 3,000円

第4条1号会員 1人〔4月の（給料＋へき地手当）〕×一定率
ただし、10円未満は四捨五入して徴収する
校長及び教頭は全国へき地教育連盟管理職負担金（校長700円、教頭300円）を加算する

第4条2・3号会員 1人 500円

ただし、指定学校については、第4条2・3号会員に準ずるものとする。

2 この細則は、平成11年2月26日に改正し、平成11年4月1日から実施する。

- ・ 平成13年2月23日に改正し、平成13年4月1日から実施する。
- ・ 平成14年2月22日に改正し、平成14年4月1日から実施する。
- ・ 平成15年2月28日に改正し、平成15年4月1日から実施する。
- ・ 平成20年2月15日に改正し、平成20年4月1日から実施する。
- ・ 平成22年2月10日に改正し、平成22年4月1日から実施する。
- ・ 平成24年2月10日に改正し、平成24年4月1日から実施する。

令和7年度

愛知県へき地教育研究協議会 役員(案)

1 会長・副会長・会計監査

役職名	氏 名	地区	勤 務 校	電話番号	Fax番号	備考
会 長	加 藤 嘉 一	岡崎	岡 崎 市 立 甲 山 中 学 校	0564-22-2664	0564-22-2665	
副 会 長	山 田 智 章	豊田	豊 田 市 立 稻 武 中 学 校	0565-82-2084	0565-82-2758	総務部担当
	原 田 基 寛	設楽	豊 根 村 立 豊 根 中 学 校	0536-85-1344	0536-85-1345	研究部担当
会計監査	林 重 彦	新東	新 城 市 立 鳳 来 東 小 学 校	0536-33-0336	0536-33-0845	
	倉 知 高 子	豊田	豊 田 市 立 新 盛 小 学 校	0565-67-2020	0565-67-2059	

2 事務局

役職名	氏 名	地区	勤 務 校	電話番号	Fax番号	備考
事務局長	山 本 昭 彦	豊田	豊 田 市 立 足 助 小 学 校	0565-62-0059	0565-62-1799	
次 長	村 松 敦 雄	設楽	設 楽 町 立 清 嶺 小 学 校	0536-62-0704	0536-62-0749	庶 務
次 長	林 京 一	新東	田 原 市 立 若 戸 小 学 校	0531-45-2008	0531-45-3961	会 計

3 理事（○印 郡市代表理事）

地区名	氏 名	勤 務 校	電話番号	Fax番号	備考
設楽	村 松 敦 雄	設 楽 町 立 清 嶺 小 学 校	0536-62-0704	0536-62-0749	事 務 局 次 長
	杉 野 文 隆	豊 根 村 立 豊 根 小 学 校	0536-85-1339	0536-85-1330	研 究 部 長
	○ 伊 藤 昭 康	設 楽 町 立 津 具 小 学 校	0536-83-2013	0536-83-2849	総 務 副 部 長
豊田	山 本 昭 彦	豊 田 市 立 足 助 小 学 校	0565-62-0059	0565-62-1799	事 務 局 長
	浅 井 一 広	豊 田 市 立 巴 ヶ 丘 小 学 校	0565-91-1717	0565-91-1718	総 務 部 長
	山 室 裕 司	豊 田 市 立 小 渡 小 学 校	0565-68-2326	0565-68-2327	研 究 副 部 長
	○ 長 嶋 英 子	豊 田 市 立 小 原 中 学 校	0565-65-3011	0565-65-3691	代 表 理 事

地区名	氏 名	勤 務 校	電話番号	Fax番号	備考
新城 東三	林 京 一	田 原 市 立 若 戸 小 学 校	0531-45-2008	0531-45-3961	事 務 局 次 長
	○ 小久保憲司	田 原 市 立 中 山 小 学 校	0531-32-0004	0531-32-0029	代 表 理 事
西三	○ 永 井 隆	西尾市立佐久島しおさい学校	0563-79-1014	0563-79-1471	代 表 理 事
尾張	○ 富 田 崇	南知多町立篠島中学校	0569-67-2046	0569-67-2318	広 報 部 長

4 各部担当理事（◎印 部長、○印 副部長）

部名	氏 名	地区	勤 務 校	電話番号	Fax番号	備考
総務	◎ 浅井一 広	豊田	豊 田 市 立 巴 ケ 丘 小 学 校	0565-91-1717	0565-91-1718	
	○ 伊 藤 昭 康	設楽	設 楽 町 立 津 具 小 学 校	0536-83-2013	0536-83-2849	
	長 嶋 英 子	豊田	豊 田 市 立 小 原 中 学 校	0565-65-3011	0565-65-3691	代 表 理 事
研究	◎ 杉 野 文 隆	設楽	豊 根 村 立 豊 根 小 学 校	0536-85-1339	0536-85-1330	
	○ 山 室 裕 司	豊田	豊 田 市 立 小 渡 小 学 校	0565-68-2326	0565-68-2327	
広報	◎ 富 田 崇	尾張	南知多町立篠島中学校	0569-67-2046	0569-67-2318	代 表 理 事
	○ 永 井 隆	西三	西尾市立佐久島しおさい学校	0563-79-1014	0563-79-1471	代 表 理 事
	小久保憲司	新東	田 原 市 立 中 山 小 学 校	0531-32-0004	0531-32-0029	代 表 理 事

5 各部委員

部 名	氏 名	勤 務 校		電話番号	Fax番号	備考
総 務	大 竹 正 美	豊田	豊 田 市 立 敷 島 小 学 校	0565-68-2702	0565-68-2193	
	石 田 浩 三	設楽	東 栄 町 立 東 栄 中 学 校	0536-76-0071	0536-76-0917	
	涌 川 朝 仁	新東	田 原 市 立 亀 山 小 学 校	0531-35-6210	0531-35-6738	
	加 藤 寛 之	西三	佐 久 島 し お さ い 学 校	0563-79-1014	0563-79-1471	
	大 岩 裕 和	尾張	南 知 多 町 立 日 間 賀 小 学 校	0569-68-2204	0569-68-2588	
研 究	黒 田 渉	豊田	豊 田 市 立 本 城 小 学 校	0565-65-2022	0565-65-3693	
	伊 藤 真	設楽	設 楽 町 立 津 貝 小 学 校	0536-83-2013	0536-83-2849	
	二 継 美 香	設楽	設 楽 町 立 名 倉 小 学 校	0536-65-0004	0536-65-0359	
	大 矢 幹 人	新東	新 城 市 立 作 手 小 学 校	0536-38-1555	0536-38-1566	
広 報	加 藤 由 香	豊田	豊 田 市 立 大 蔵 小 学 校	0565-64-2002	0565-64-2708	
	佐々木栄治	設楽	設 楽 町 立 設 楽 中 学 校	0536-63-0123	0536-62-2200	
	原 正 樹	新東	新 城 市 立 黄 柳 川 小 学 校	0536-34-0206	0536-34-0900	
	大 盛 伸 也	西三	岡 崎 市 立 宮 崎 小 学 校	0564-83-2260	0564-83-2270	
	岩 瀬 祐 介	尾張	南 知 多 町 立 篠 島 小 学 校	0569-67-2004	0569-67-2741	

令和 8 年度 各会合の研修内容

令和 7 年 8 月 8 日現在

月 日 (曜日)	時刻	会 合 名	研 修 内 容
4 月 1 1 日 (金) ライフポートとよはし (0532-33-2113)	11:00 13:30 15:00 15:15 15:15	仮役員・理事会 常任委員会・評議員会 専門委員会全体会 専門委員会 郡市会計担当者会	研修資料配付 令和 6 年度 学校力向上特別委員会報告
4 月 2 3 日 (水) 岡崎市竜美丘会館 302 (0564-24-3951)	15:30	仮役員会	研修資料配付 令和 6 年度 学校力向上特別委員会報告
5 月 1 3 日 (火) 岡崎市竜美丘会館 (0564-24-3951)	12:00 14:30	総会準備会 三河校長会総会・教育講演会	教育講演会 「これからのあいちの教育-愛知県の現状と教育施策について-」 講師：愛知県教育委員会 教育長 川原 馨 様
6 月 1 1 日 (水) 三河教育会館 オンライン開催	13:30 15:00	役員・理事会、常任委員会 校長研修会	講話①「部活動地域移行の現状と今後の課題」 講師：愛知県教育委員会保健体育課指導主事 福井 孝徳 様 講話②「県立刈谷附属中学校の状況と展望」 講師：県立刈谷高等学校附属中学校副校長 木村紘一朗 様
8 月 8 日 (金) 岡崎ニューグランドホテル (0564-21-5111)	14:00 16:00 17:00	役員・理事会、評議員会 主催団体打合せ 三河教育懇談会 (知事教育講演会)	教育講演会 講師：愛知県知事 大村 秀章 様
1 0 月 7 日 (火) 岡崎市竜美丘会館 301 号室 (0564-24-3951)	13:30 15:00	役員・理事会、常任委員会 校長研修会	講話「現学習指導要領実施状況の捉えと次 期学習指導要領の方向について」 講師：文部科学省初等中等教育局 視学官 水谷尚人 様
1 1 月 7 日 (金) 岡崎市竜美丘会館 301 号室 (0564-24-3951)	13:30 15:00	役員・理事会、常任委員会 校長研修会	講話「求める校長像」 講師：新城市教育委員会 教育長 安形 博 様
1 月 1 4 日 (水) 三河教育会館 オンライン開催	14:00 15:30	役員・理事会、常任委員会 校長研修会	講話「児童生徒を犯罪から守る（仮題）」 講師：検察官 調査研究報告① 令和 7 年度 各委員会、部会より
2 月 3 日 (火) 岡崎ニューグランドホテル (0564-21-5111)	15:00 16:00	役員・理事会、評議員会 校長研修会	調査研究報告② 令和 7 年度 各委員会、部会より
2 月 2 7 日 (金) 岡崎市市民会館大会議室 (0564-21-9121)	15:00 16:00	役員・理事会、常任委員会 校長研修会	調査研究報告③ 令和 7 年度 各委員会、部会より

※ 研修の司会は、庶務補佐が担当する。

令和7年8月8日

三河小中学校長会
郡市代表者 様

三河小中学校長会長
加 藤 嘉 一

令和8年度 郡市別学校数調査について(依頼)

このことにつきまして、御回答くださるようお願いいたします。

記

- 1 依頼内容 令和8年度の学校数調査について
- 2 回答方法 別紙によるメール送信
(送信先)

田原市立田原中学校 山上 高弘

電子メール yamakami-takahiro@school.tahara.ed.jp

- 3 回答期限 令和7年9月5日(金)

担 当 田原市立田原中学校 山上 高弘
電 話 0531-22-1218
電子メール yamakami-takahiro@school.tahara.ed.jp

令和 8 年度 郡市別学校数調査について

郡市名【 】 発信者名【 】

	小学校数	中学校数	小・中学校 合 計	学校数の増減 (下の 1～7 に ○を付けてください。)
令和 7 年度 当初	校	校	校	1 変動なし 2 市町村合併により増加 3 市町村合併によって減少 4 学校新設 5 学校統合 6 学校廃止 7 その他
令和 8 年度 当初	校	校	校	

- ・ 貴郡市の令和 7 年度の学校数等について、9 月 5 日（金）までにメールにてご回答ください。
- ・ 報告後の変動については、分かり次第ご連絡ください。

令和 8 年度 教育研究団体大会助成要項

1 趣 旨

愛知県の公立幼小中高等学校の教育振興に資するため、教育団体及び教育研究団体が主催する研究大会に助成を行い教職員や保護者の研究・研修活動を支援することにより、幼児・児童・生徒の健全育成に寄与する。

2 対 象

全県あるいは名古屋・尾張・三河の各地域にわたる公立幼小中高等学校の教職員や保護者で構成され、教育研究活動や教育振興活動を中立的に行う教育団体及び教育研究団体が主催する東海北陸地区規模以上の研究大会で、県・市町村教育委員会や、校長会等の後援などがあること。

3 申請手続

助成金の交付を希望する団体は、令和 8 年 3 月 2 日（月）から 3 月 18 日（水）までの期間に次の書類を本会理事長あてに提出する。

- (1) 申請書（別紙様式）
- (2) 事業計画書（大会要項等）
- (3) 収支予算書（大会に要する費用が確認できるもの）

4 審 査

学識経験者や教育関係者等で構成する教育助成選考委員会を設置し、助成の可否・助成額を決定する。審査に当たっては、大会の公益性、運営の確実性、研究・研修成果の活用及び教育活動・研究活動の中立性などを総合的に審査する。

5 助成金の交付

助成金の交付は、予算の範囲内とする。

6 報告書等の提出

助成金の交付を受けた団体は、大会終了後 3 か月以内に次の書類等を本会理事長あてに提出し、事業報告をする。

- (1) 事業報告書（大会要項、大会報告、研究集録・研究紀要等）
- (2) 収支報告書

令和8年度 全国・東海北陸規模の研究大会 開催予定について

発信者	(郡市名)
(氏名)	

このことについて、愛知県教育振興会から調査依頼がありました。

つきましては、下記の必要事項を記入して御報告ください。

大 会 名	主 催 団 体 等				実 施 日 等	
	団体名				実施日	
	代表者	職名			会場	
		氏名				
	事務局	連絡先	名称 又は、 学校名		参加人数	
			担当者			

大 会 名	主 催 団 体 等				実 施 日 等	
	団体名				実施日	
	代表者	職名			会場	
		氏名				
	事務局	連絡先	名称 又は、 学校名		参加人数	
			担当者			

大 会 名	主 催 団 体 等				実 施 日 等	
	団体名				実施日	
	代表者	職名			会場	
		氏名				
	事務局	連絡先	名称 又は、 学校名		参加人数	
			担当者			

※10月17日(金)までに、メールにて御報告ください。

担 当 田原市立田原中学校 山上 高弘

電 話 0531-22-1218

Email yamakami-takahiro@school.tahara.ed.jp

第 65 回東海北陸中学校長会研究協議会 岐阜大会

1 期 日

令和7年7月3日（木）・4日（金）

2 会 場

岐阜県 ぎふしんフォーラム他

3 研究主題

「豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手を育てる中学校教育」

4 日 程

(1) 7月3日（木）の全日程

理事会 11:00～12:00	分科会打合せ会 12:00～13:15	分科会（研究協議） 13:30～16:30	レセプション 18:00～20:00
○岐阜大会概要説明 及び全体打合せ	○司会者・発表 者打合せ	○開会の言葉 ○研究協議 ・口頭発表 ・研究協議 ○閉会の言葉	○各県理事参加

(2) 7月4日（金）の全日程

全体会 9:00～9:40	研修講座 9:50～10:50	記念講演 11:00～12:10	諸連絡 ～12:20
○開会式 ・国歌斉唱 ・大会長挨拶 ・全日中会長挨拶 ・来賓祝辞 ○大会宣言 ○次年度開催権挨拶 (愛知県)	○研修講座 「文部科学省の施策 と学校をつなぐ」	○記念講演 「教育現場に求める もの ～経営の視点で学校 課題を考える～」	○アンケート 回答依頼 ○諸連絡

5 研究協議会

【第6分科会】「『自他を敬愛し他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する生徒指導の充実』

① 口頭発表「認め合う場」を通した自己存在感の感受の在り方」

愛知県名古屋市立港南中学校 加藤義博 校長

② 口頭発表「好ましい人間関係を築き、他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する学校教育の在り方」

富山県富山市立城山中学校 浦田栄信 校長

好ましい人間関係を築き、他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する学校教育の在り方等を校長の視点からとらえ協議が行われた。互いの考えや思いを認められる場を設定するとともに、安心、達成、満足を保障しながら自己存在感の感受を繰り返すこと

で自己指導能力を育んでいくことができるのではないかと議論された。

6 研修講座「すべては子どもたちのために！」

○講師 岐阜市立長良東小学校 校長 中村 有希 氏

文部科学省職員から小学校の校長となった方で、学校を外から見ていて不思議に思ったことと、実際に学校現場に入ってみて感じたことを話された。

季節の変化は感じるが、時代の変化は感じづらい学校現場である。環境で子どもを育てると言っているが、つつい怒ってしまう環境を作っていないか。教室移動で並ばせる必要があるのか。ボランティアなど、褒美をあげたことで、内発的動機付けを弱め、続かなくなってしまうことがあるなど、現場の抱える課題を改めて見つめ直してほしいと話された。

7 記念講演

○演題「教育現場に求めるもの ～経営の視点で学校課題を考える～」

○講師 株式会社バローホールディングス代表取締役会長兼CEO 田代 正美 氏

バローは人をつくる会社である。バローは物を売る前に、人を創れと創業以来言われてきた。いい商品はいいい人材でなければ売れないとしっかりとした企業理念のもと経営している。いろいろな多様性の中で生きる道を探す時代であり、一辺倒だけでは通じない。本来の姿を忘れると企業は行き詰まる。プレッシャーを恐れず本来の企業概念のことを貫くことが大切であると話された。校長は職員とのコミュニケーションを大切にし、人材の育成を常に念頭に置いて学校を経営して欲しいとエールをいただいた。

〔文・写真 田原市立田原中学校
山上 高弘〕



令和7年6月13日

各地域校長会長 様

愛知県小中学校長会
会長 加藤 広也

令和8年度 合同研修会講師の推薦について（依頼）

令和7年度合同研修会の開催に際しましては、格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和8年度合同研修会につきましては、令和8年5月19日（火）、会場は本年度と同じく、Niterrra 日本特殊陶業市民会館で開催を予定しております。

つきましては、令和8年度合同研修会講師の選定に入りたいと存じますので、各地域で3～5名程ご推薦くださいますようお願いいたします。

なお講師について、会場からの制約はありませんので、幅広い分野からのご推薦をお願いいたします。また講師に関する資料等がありましたら、同封・添付してください。

※ 別紙推薦書を9月8日（月）までに、主任庶務理事の市川までお送りください。

〔連絡・送り先〕 愛西市立八開中学校 市川 昇
〒496-8044 愛西市江西町川原11番地
電 話：0567-37-0684
FAX：0567-37-2326
メール：kocho-hachikai-j@aisai.ed.jp

令和8年度 合同研修会 講師推薦書

【 】 地域

講 師 名 (団体名)	講 師 に 関 す る 概 要 説 明

〈参 考〉

愛知県・名古屋市小中学校長会 合同研修会の講師一覧 (愛知県小中学校長会 教育講演会の講師を含む)

年・月・日	演 題	講 師
	＜愛知県小中学校長会 教育講演会＞	
S61.5.24	「教育改革を考える」	名古屋大学総長 飯島 宗一
S62.5.2	「尾張藩と徳川美術館」	徳川美術館長 徳川 義宣
S63.5.28	「国際化時代 日本人と小中学校教育」	ウエスタン・ミシガン大学教授 小沢 昭弥
H1.5.27	「高度情報化時代をどう生きぬく」	NHK理事 尾畑 雅美
H2.5.19	「経営と人材育成」	トヨタ車体KK相談役 藤本 俊
H3.5.18	「世界の中の日本経済」	日立総合研究所長 守屋 友一
H4.5.16	「中部経済の現状と将来」	名古屋商業会議所会頭 加藤 隆一
H5.5.21	「生涯学習と小中学校」	文部省生涯学習審議委員会委員 名古屋大学教授 森脇 昭夫
H6.5.20	「激動する内外情勢と21世紀への課題」	ジャーナリスト 勝部 領樹
H7.5.17	「地球環境－アリの眼からグローバルな視点へ」	名古屋市科学館長 樋口 敬二
H8.5.14	「初等中等教育の現状と課題」	文部大臣官房審議官 富岡 賢治
H9.5.14	「今 なぜ右脳教育が大切か」	浜松医療センター副院長 金子 満雄
H10.5.13	「校長先生に贈るインテルメッツオ」	声楽家 池田 京子
H11.5.12	「心で観る音」	能楽笛方藤田流家元 藤田六郎兵衛
H12.5.12	「花いっときのお話」	音楽家 森 ミドリ
H13.5.16	「ここへおいで」	シンガーソングライター 梅原 司平
H14.5.10	「心に響く和太鼓」	邦楽集団「志多ら」代表 牛丸 哲朗
H15.5.14	「文明の対話－異なる文化の理解」	中部高等学術研究所副所長 藤井 知昭
H16.5.14	「中国文化への誘い－中国琵琶の調べ」	中国琵琶奏者 宗 亭亭
H17.5.11	「バリ島との音の架け橋 “ジェゴグ”」	スカル・サクラ団長 名古屋音楽大学教授 栗原 幸江

H18.5.12	「舞踏と哲学―自己開発を続ける芸術の旅人」 フラメンコ舞踏団主宰 依田由利子
H19.5.11	「手仕事屋さち兵衛歌語り―私と子育て」 木彫家 シンガーソングライター エッセイスト 手仕事屋さち兵衛
H20.5.14	「新学習指導要領について」 文科省初等中等教育局教育課程課長 高橋 道和
H21.5.15	「きょうは、未来を考える日に。」 映画作家 大林 宣彦
H22.5.12	「発達期に出逢ってほしい歌」 作曲家 青島 広志 ・ 共演者 小野 勉
H23.5.11	「明るく、楽しく、あきらめない―息子 伸行と歩んだ 20 年間」 辻井いつ子
H24.5.15	「夢はかなう きっとかなう」 横浜ブリキのおもちゃ博物館長 北原 照久
H25.5.14	「一流という生き方～輝ける人との出会いの中で～」 作家 小松 成美
H26.5.16	「Respect Each Other」 東北楽天ゴールデンイーグルス社長 立花 陽三
H27.5.15	「人のこころのつかみ方」～吉本で学んだ人材活性術～ 人材活性プロデューサー 大谷由里子
H28.5.17	「宇宙生命は存在するか？」～天文学からのアプローチ～ 国立天文台副台長 渡部 潤一
H29.5.22	＜愛知県・名古屋市小中学校長会 合同研修会＞ 「感性のアンテナを立てて 情（なさけ）に報いる時代を生きる」 ～心を揺るがす いい出逢い・いい話～ みやざき中央新聞編集長 水谷もりひと
H30.5.22	「青山学院大学を箱根駅伝 4 連覇に導いた言葉」 ～子どもの成長のために今できること～ 青山学院大学陸上競技部 長距離ブロック監督 原 晋
R1.5.15	「人工知能がもたらす人間と社会の未来」 国立情報学研究所教授 新井 紀子
R2.5.18	「脳からみた学習とやる気」 東京大学薬学部教授 池谷 裕二（中止）
R3.5.17	「困っている子どもたちの背景と具体的支援」 立命館大学教授・児童精神科医（一社）日本COG-TR学会代表理事 宮口 幸治（中止）
R4.5.16	「困っている子どもたちの背景と具体的支援」 立命館大学教授・児童精神科医（一社）日本COG-TR学会代表理事 宮口 幸治
R5.5.15	「脳からみた学習と成長」 東京大学薬学部教授 池谷 裕二
R6.5.20	「未来を創る思考と行動」 福岡ソフトバンクホークス元監督 工藤 公康
R7.5.19	「感動を生むチームの魔法」～チームを活かすために必要なこととは～ 元ウォルト・ディズニー・カンパニー シニアプロデューサー 大畠 崇央

令和7年8月1日

調査依頼小学校長 様

全国連合小学校長会長 松原 修
同 調 査 研 究 部 長 高瀬 智子
同人権教育委員会委員長 大須賀慎一

人権教育委員会の調査の実施について（依頼）

校務ご多用の折り、今年度の本会の調査にご協力いただき、誠にありがとうございます。

つきましては、以下の要領に従ってご回答くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 目 的

人権教育における「学校としての組織的な取組と関係機関等との連携等に関する課題」について調査・分析を行い、その成果を各学校や各都道府県校長会における人権教育の充実、推進のため、本調査を実施する。

2 内 容

調査 「学校としての組織的な取組と関係機関等との連携等に関する課題」

3 対 象 各都道府県小学校数の4%

4 回答期限 令和7年9月4日（木）

5 回答方法 WEBアンケート

※詳しい回答方法は裏面をご確認願います。

・三河に依頼された調査協力校数は13です。
・小学校数の少ない3郡市（碧南、知立、みよし）を除く、13郡市をお願いします。
・各郡市1校、アンケートにご協力ください。
・回答いただく小学校・校長名をエクセルシートにて山上まで返信してください。

【問い合わせ先】

東京都江戸川区立松江小学校 大須賀慎一

電話 03-3652-7146

FAX 03-5662-2965

- アンケートの回答は、下記の URL を、PC ブラウザに直接入力もしくは、QR コードをタブレット・スマートフォンで読み込み、アクセスしてください。



調 査 票 へ の ア ク セ ス

<https://survey.zohopublic.jp/zs/bW7QWp>

●回答上の注意

- ・令和7年9月4日（木）までにご回答願います。
- ・回答は、ひとりにつき1回となります。
- ・同一デバイス（PC、スマートフォンなど）からは、1台につき、1人しか回答ができないようになっております（同一デバイスから別の方が回答した場合、最初の回答が上書きされます。）
- ・画面下の「次へ」「完了」ボタンを押すと、回答はサーバーに保存されます。「次へ」ボタンを押していただければ、一旦中断ができるようになっています。なお、回答完了後も修正は可能です。（本機能が正しく動作するためには、回答ブラウザでCookieが有効に設定されている必要があります。回答を完了するたびにCookieを削除している場合は、回答は保存されません。）

※この調査は調査目的のみに使用し、回答はすべて統計的に処理され、回答者個人についての情報が他の目的で使われることや、個人が特定されることは決してありません。

※個別のご回答内容が外部に公開されることは一切ありません。

※本調査は、厳重な個人情報管理のもと、回収及び集計を、調査受託機関である株式会社リベルタス・コンサルティング（Pマーク取得事業者 取得番号10822382(10)）が行います。株式会社リベルタス・コンサルティングの個人情報保護方針は、下記の通りです。

<https://www.libertas.co.jp/privacy.html>